

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
京成杯	別定	GIII	中山	芝2000m	良想定	平坦	大荒れ	D or E

[illegible]

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
この時期の3歳馬にとって急坂がある中山芝2000mは非常にタフな条件。ホープフルステークスは世代上位の馬が出走してくるので、タフな舞台への適性を絶対能力が凌駕するケース（サートウルナリア、コントレイル、ダノンザキッドなど）が目立ちますが、京成杯はそこまでメンバーレベルが高くならないので、タフな中山芝2000mに対応できる馬かどうかという点が非常に重要になってきます。今年もたいしたメンバーが揃わなかった感じですし、現時点での完成度と舞台適性の高さで穴馬の激走があってもいいんじゃないだろうか。 本命は大穴で🔴エイカンファントムが面白そう。未勝利勝ちを骨っぽい相手に正攻法で挑んでタイムランクBの勝利。昇級初戦の前走は終始かきり気味で抑えるのに精一杯で最後はスローペースをキレ負け。500kgを超える大型馬で父もこういうタフな条件は得意。今回は上りがりがかかる京成杯なら大穴を開けてもいいんじゃないかと思います。

REVIEW

※文字色の意味

2021/1/17

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫...DARKHORSE穴馬

コース特徴		
中盤から下り坂で淡々とペースが流れる。直線には急坂もあるのでかなりタフな舞台。		
馬場レベル&バイアス		
やや重いD 徐々に外差しバイアスが強まりそう		
血統傾向		
日本の競馬場の中では高低差が激しくヨーロッパの競馬場に近い適性が分かれる。ヨーロッパで活躍した血統の好走が目立つ。冬の中山芝の特注血統であるロバートはこのレースでも好走傾向。		
展開		
前走で逃げた馬が多いのでどの馬が行くのかは微妙なところ。ある程度はスローペースで流れても差しが決まる条件ではあります。		
データなど特記事項		
＊10番人気以下 (0-0-0-56) ＊前走ダート (0-0-0-10) △関東馬で当日8番人気以下 (0-0-1-52) ＊前走重賞・OP特別だった馬で当日8番人気以下 (0-0-0-30) ＊前走Q2・G3・OP特別で6着以下 (0-0-0-23) ＊前走1勝クラスで4着以下 (0-0-0-17) ＊1週 (0-0-0-11) △前走負け0.6~0.9秒 (0-0-1-32) ＊前走負け1秒上 (0-0-0-17)		
危険な馬		
フレイアス=新馬戦はルメールへの付度があるんじゃないかと思うほどに楽なペースで逃げられた。正直前走のレースではスケールが分らないので今回で評価という感じ。レシステンシアの下で逃げる競馬がベストに見えますし、今回は逃げが不利なレース傾向。逃げないとしても未知数。		
嫌いな馬		
ラウカ=悪ることなく脚を溜めて終いを活かす競馬を教え込んで前走でようやく未勝利勝ち。京成杯は毎年差しが決まりやすいですし、後方から直線勝負になりそうなこの馬は含いそうな条件。昨年の勝ち馬もキズナ度胸でしたし、現時点での完成度と比べると強固できるんじゃないだろうか。		
穴馬		
エイカイファントム=未勝利勝ちとは背っばい相手に正攻法で挑んでタイムランク8の勝利。昇級初戦の前走は終始かなり気味で抑えるのに一瞬一杯では最後はスローペースをキレ負け。500kgを超える大型馬で父もこんなうっつな条件は得意。今回は上がりがかかる京成杯なら大穴を開けても。		
想定時計	上3F	下3F
2:01:9	37.1	36
想定ラップタイム		
12.7 - 11.4 - 13.0 - 12.4 - 12.3 - 12.1 - 12.0 - 11.9 - 11.9 - 12.2		

Copyright (C) 2014 – KAZ

All Rights Reserved.

本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

